

# NPO法人さやま保育サポートの会だより第42号

NPO法人さやま保育サポートの会  
〒350-1304狭山市狭山台3-8-12  
TEL&FAX 04-2957-0451  
http://www.geocities.jp/yotubanoouchi2006/  
平成24年7月15日発行

- \*よつばのおうち:一時保育・狭山市家庭保育室・障害児生活サポート
- \*子育てプレイス奥富:子育てひろば(狭山市の委託事業)
- \*保育サポート研究所:保育感情労働研究会・保育研修会等

NPO法人さやま保育サポートの会だより第41号をお届けいたします。会員の皆さまの温かいご支援に支えられて、次第にNPO内部の体制も整えることが出来ました。5月26日の平成24年度の総会では、事務局・よつばのおうち・子育てプレイス奥富・保育サポート研究所からそれぞれの事業報告と計画提案、決算報告と予算提案がなされ、新スタートを切りました。それぞれの部所が責任をもって、ユニークで楽しい活動を展開していくことが、NPOの趣旨である子育て支援・子育て支援につながっていくことを確認し合うことが出来ました。よつばのおうちには深い家

## 事務局

### <運営委員会>

4月2日・6月4日・7月2日

18:00~ 於プレイス

内容:代表挨拶・会員状況報告  
よつばのおうちより

- ・預り状況
  - ・保育内容や子どもの育ち等
  - ・来月の予定や課題
- プレイス奥富より
- ・今月の利用状況
  - ・来月の予定や課題
- 保育サポート研究所より
- ・保育研修状況
  - ・研究会の動向
- その他

## <会員の状況>

### ☆新役員の紹介

理事榎田二三子さん・監事塩田 公子さん  
長い間ありがとうございました。理事は空席とし、新監事は竹本登志子さんです。よろしくお願いいたします。

### ☆運営役員等の紹介

運営委員:諏訪きぬ(代表理事)  
田島珠子・横田武雄(副代表)  
佐藤洋子・浪岡満子

平成24年度理事会・総会: 5月26日  
PM4:30・5:30に総会を行いました。

さやま子育て支援ネットワーク:5月26日発足  
した子育て支援ネットワークの代表に、NPO代

<ご協力・ご支援ありがとうございます!> 寄附金 市村春子様

<よつばのおうち> 森下セツ子様 小原貴美栄様 山根静子様  
イゼビギエネルソン様 高橋ゆう子様 塩田公子様 金山信子様  
阿部みつ江様 横田武雄様 吉川紀子様 大野久美子様 須田聖子様  
黒岩立美様 水村隆司様 野口政雄様 佐藤雅敏様

<プレイス奥富> 小森晴子様 横田武雄様 浪岡満子様 清水律子様  
コジマ電気様 吉原静子様

## 子育てプレイス奥富

子育てプレイスも開所してから早いもので、この10月で満4年を迎えます。奥富の豊かな自然に囲まれたプレイスに、母子が、また近頃では父母や祖父母の皆さんが一緒に訪れる機会も増えていきます。子育て中の慌ただしい中でのひとときを、このプレイス奥富でゆったり過ごしてほしいとスタッフ一同願っています。

★スタッフ紹介: 横田武雄(事務担当) 浪岡満子 鹿島桃江  
宮岡直美 清水律子 増田桂子 村川絹子 小沢聖子  
則武有美 出村理恵(日曜担当)

\*ボランティア 小森晴子

### ☆恒例となった幼稚園見学会 今年も9園を訪問

今年度も「幼稚園入園にあたってのQ&A」を6月に行い、7月から幼稚園見学会を開始しました。プレイスには、保育園・幼稚園入園前日迄の子ども達が対象となっています。3歳になって幼稚園選びに悩むお母さん達の参考になれば…と始めた見学会でした。この企画も年々希望者が増え、我が子に合った園をと、お母さん達は熱心にいくつもの園を訪れています。7月には3園、9月には6園の見学を予定しています。お母さん達のニーズを知っていたくことが、見学させていただいた園への恩返しになるのではないかと思います。

### ★プレイス利用状況★

	親	子ども	計
20年度	1502	1679	3181
21年度	3600	3600	7907
22年度	3316	4007	7323
23年度	3431	4270	7701
24年度6月	763	906	1669

一人のお母さんのお相手遊ぶ子どもたち



## <保育実績>

## よつばのおうち

年度	総延人数	時間数	月極保育	一時保育	早夜間	病後児
23	2,275	16,088	1,845名14,641	348名1,218	55名56	27名173
4~6	684	4,830	620名4,609	60名218	4名3	0名0

例年4月はひっそりしたスタートでしたが、今年度は子どもたちが多く、小さく、保育室の雰囲気は一変しました。月ごとに入出りがあり、新入児を迎え、可愛いニューフェイスがいっぱいです。困ったときの“保育駆け込み寺”よつばのおうちが定着してきたようです。お別れのときは、それぞれの困った事が解消したときや新しい園への旅立ちのとき

### スタッフ紹介:

#### ☆保育士:

- \*0歳児 宮崎雅代
- \*1歳児 大槻佑子 東ミサ子
- \*1・2歳児 竹内まり子
- \*フリー 黒岩立美 関澤みわ子 佐藤洋子

#### ☆調理サポーター:

阿部みつ江 細田敦子 梅澤幸恵

#### ★保育サポーター:

### ★月極保育状況 4月・7月

0歳児1名	2名
1歳児6名	8名
2歳児4名	4名
以上児3名	
計 14名	14名

(内家庭保育児9名 9名)

子どもたちの姿はホームページで見てね

### 元気大学:パパ・ママのお助け隊養成講座スタッフ紹介

運営:諏訪きぬ・石川まちゑ  
高橋菊野  
保育:佐藤洋子・大野久美子  
大島八重子・奥田菜穂子



どこに  
いれよう

## 保育サポート研究所

### ☆楽しく“ワイワイ” パパママのお助け隊養成講座

受講生17名で発足した第2回お助け隊講座。体調不良などでお休みの方もいましたが、7月に入って全員のお顔が揃いました。今回はむつかしい子どもの問題から始めて、狭山市立青い実学園への見学も行いました。長く心身に問題を抱えたお子さんと親御さんの指導や支援に当たってこれた柳沢健一さんから、懇切丁寧なご説明を受け、また一段とお助け隊として活動していく際のイメージが豊かになりました。第10回の7月9日は「子どもの食事とその環境」(佐藤洋子・鈴木悦子)でした。まず佐藤園長がよつばのおうちで食事を楽しむ0歳から3歳の子ども様子を沢山の映像で紹介しながら、食事環境の作り方、食育指導(手づかみ・スプーン時代・スプーン使用)などを具体的に語りました。その後、栄養士の鈴木さんが「ポテトおやき」「黄な粉マカロニ」「揚げレバー」などの手作りおやつを紹介。引き続きおやつの試食会をパーティ風に行いました。受講生の岩田さんからも、自園で掘りたての新じゃがの煮物やきゅうりの酢の物の差し入れをいただき、お隣同士のおしゃべりも弾み、和やかなひとときを過ごしました。

### ☆充実した第14回保育の感情労働研究会 於:京都女子大学

\*7月7日夕方からはじまった研究会の集い。特養施設長の奈良さんから「ケア労働と感情労働」について話題提供を受け、語らいは京都おばんざいの夕食会に。19時からは12名の会員で「家庭支援論」テキスト執筆の打ち合わせ。議論百出して散会したのは22時過ぎでした。  
\*8日は修学旅行気分分で三十三間堂の1001体の千手観音菩薩に参詣し、お隣のハイアットのレストランで昼食。英気満々で第14回研究会に。研究会の参加者は21名、盛会でした。「見え方の操作と保育」を考えるために、立命館大学の木戸彩恵さんに「自己―他者の関係性の媒介としての化粧」について提話提供していただきました。保育者が服装を変えたり、化粧を変えたり、表情を変えたりすることが、なぜ、どのように行われ、問題になるのかを一緒に考えました。保育者の感情を



1

2

3

4

5

6

7

8









